

# 5年 震災

東日本大震災で大きな被害を受けた野田村が、本年度スタートさせた村外在住者を対象に「心のサポーター」を募る「心はいつものだ村民」の登録者数が100人を突破した。村に愛着を持ち、心のふるさととして応援してくれる人を会員として登録する制度で、村の担当者は「震災をきっかけにできた人とのつながりをさらに深めていきたい」と登録者拡大に努めている。

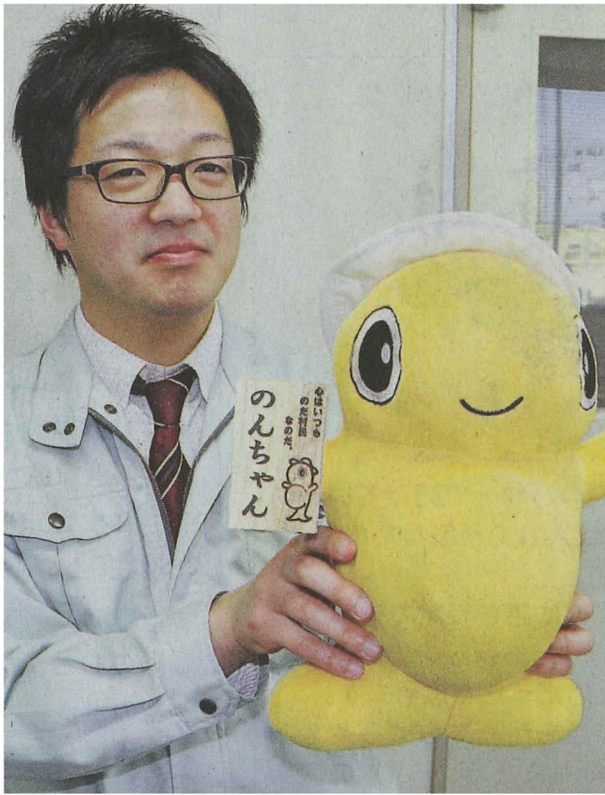
（工藤洋平）

## 野田村サポーター 登録100人突破

# 心のふるさとを応援して

登録資格は、村外に住所が担う。登録は無料。

あり村と交流がある人。住所 登録すれば、村にある木工を村外に移した村出身者も登録できる。村の宣伝や村民との継続的な交流などの役割を



野田村のサポーター制度「心はいつものだ村民」をPRする村職員

## 宣伝 村民との交流担う

焼き印を押し、達筆で知られる小田祐土村長が直筆で名前を書いた登録証が交付される。

特典として、村が発信する観光、特産品、定住交流などの情報を受けられるほか、登録証を提示すると、協賛店の商品値引き販売や飲み物のサービスなどが受けられる。

村の担当者は「会員には村内で受けられる特典を用意した。未永く村のサポーターとして応援してほしい」とアピールしている。

申し込み・問い合わせは野田村特定課題対策課 電話0194(78)296311へ。